

RECOMM

レカム株式会社
JASDAQ (3323)
2017年8月10日

2017年9月期

第3四半期

決算説明資料

RECOMM

2017年9月期 第3四半期実績

グループ連結

連結業績ハイライト

売上高

3,677百万円

経常利益

133百万円

営業利益

138百万円

当期純利益

88百万円

上場来の最高益決算！

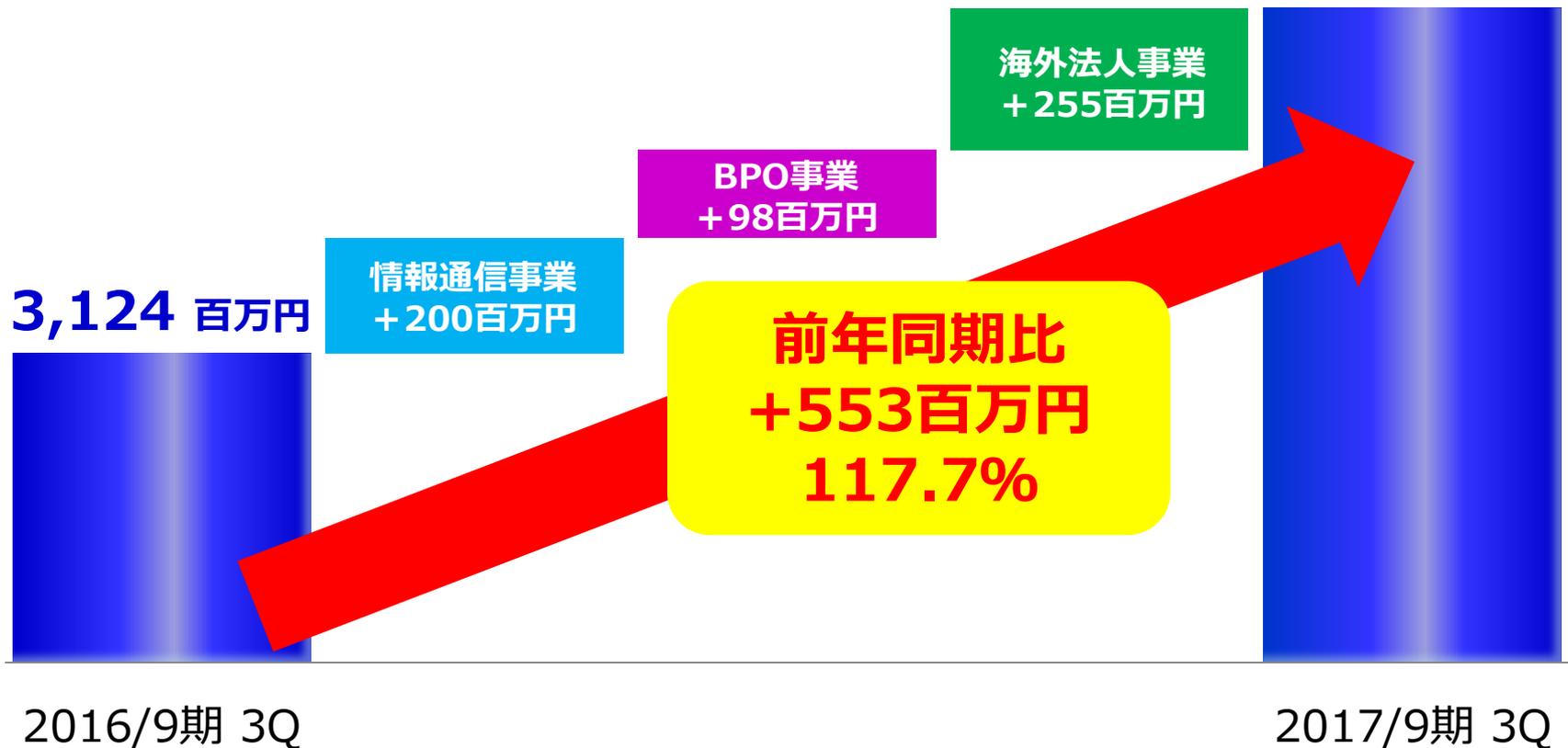
- 第3Q決算としては、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ上場来の最高益となった。
- 第3Q時点で、前期（通期）の営業利益（124百万円）、経常利益（97百万円）、当期純利益（54百万円）を超えた。

連結売上高

★ 2期連続2ケタ増収

★ 3事業全てで増収

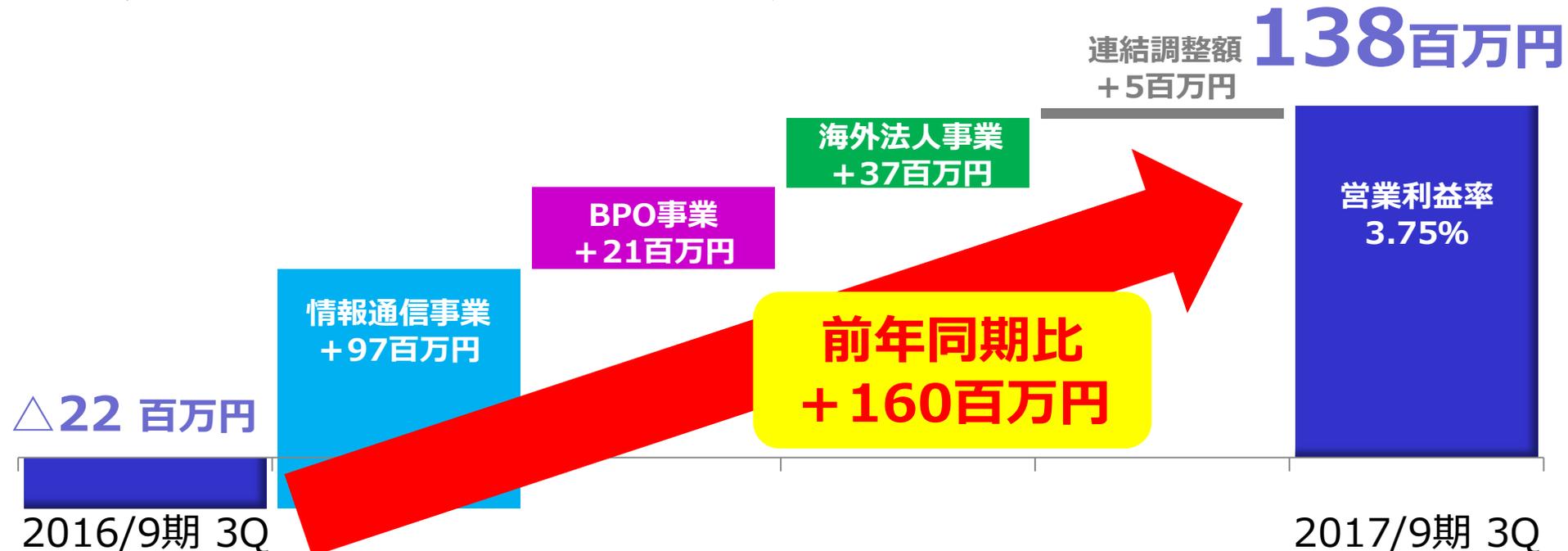
3,677百万円



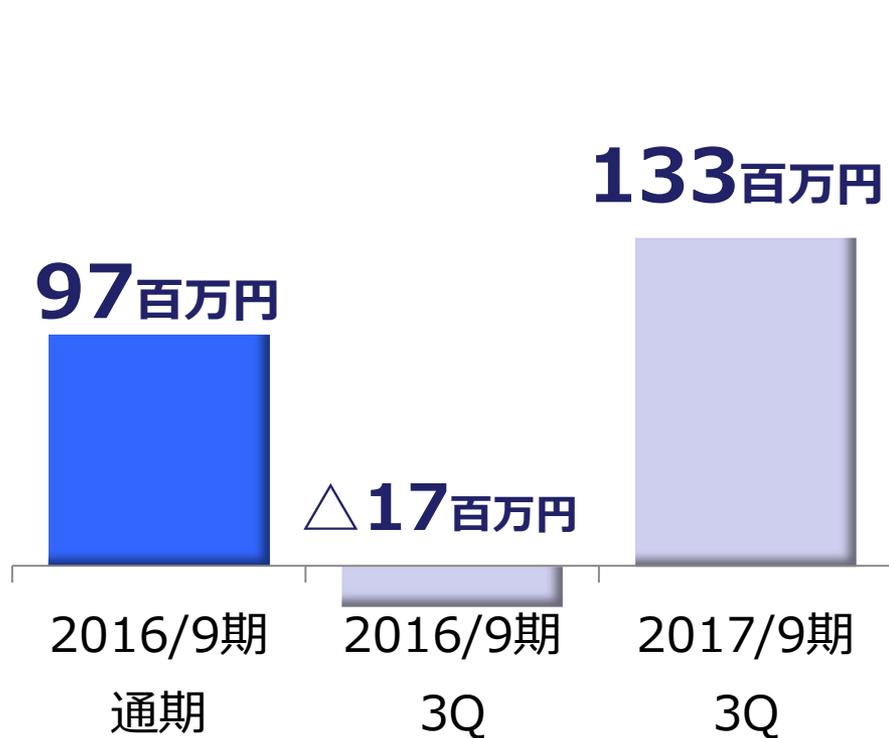
連結営業利益

★前年同期比 + 1.6億円、年間換算
では + 213百万円の改善。

★通期予想3億円達成のペース

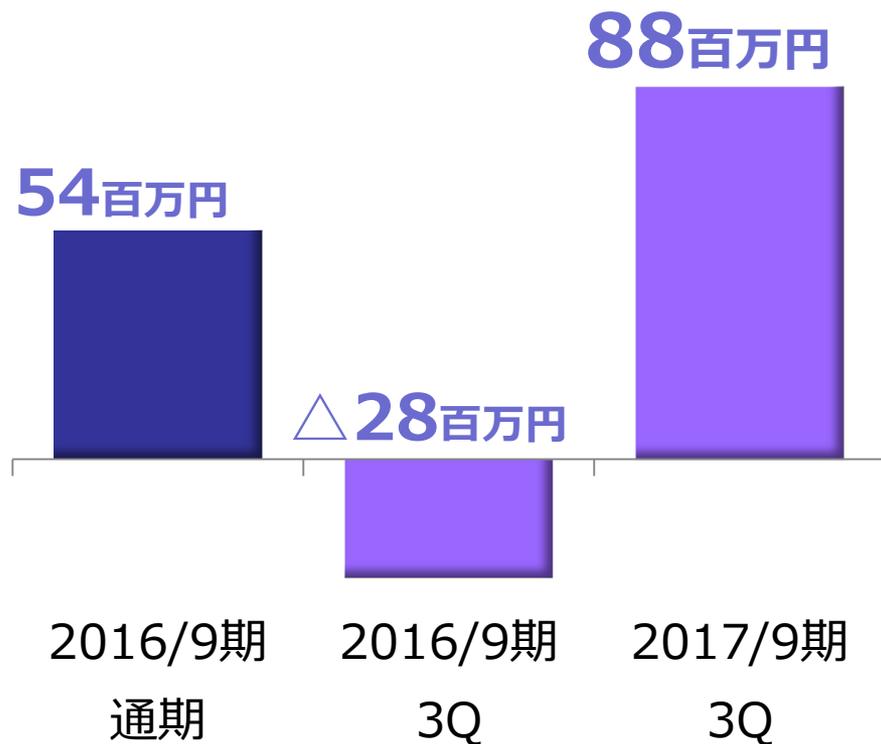


連結經常利益



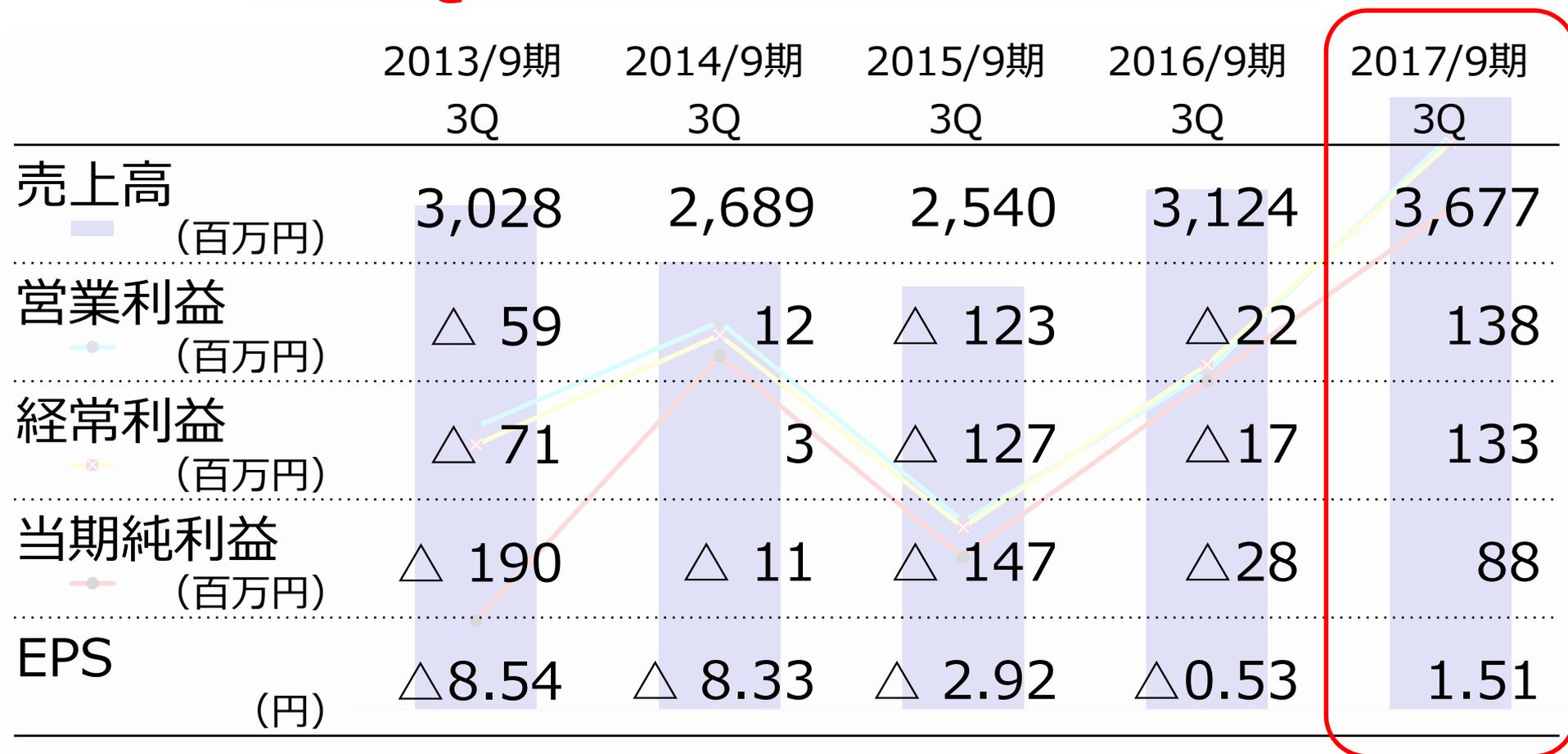
- ✓ 対前年同期比
+ 116百万円の改善
- ✓ 前期通期の經常利益
97百万円を超過

連結当期純利益



- ✓ 対前年同期比
+ 60百万円の改善
- ✓ 前期通期の当期純利益
54百万円を超過

第3Q決算は上場来の最高決算



※ 2014年3月31日に普通株式を1株につき100株の割合で分割しており、EPSは分割後の株価を基に調整しております。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2016/9期末	2017/9期 3Q	増減額
流動資産	2,016	2,239	+ 223
固定資産	585	578	▲7
資産合計	2,602	2,817	+ 215
流動負債	894	953	+ 59
固定負債	197	186	▲10
負債合計	1,091	1,140	+ 48
純資産合計	1,510	1,677	+ 166
負債純資産合計	2,602	2,817	+ 215
自己資本比率	54.6%	55.4%	+0.8p

主な増減内容

【総資産】

2,817百万円 (+215百万円)

- ・ 現預金が251百万円、有価証券が82百万円増加し、売掛金が101百万円減少したことが主な要因

【負債】

1,140百万円 (+48百万円)

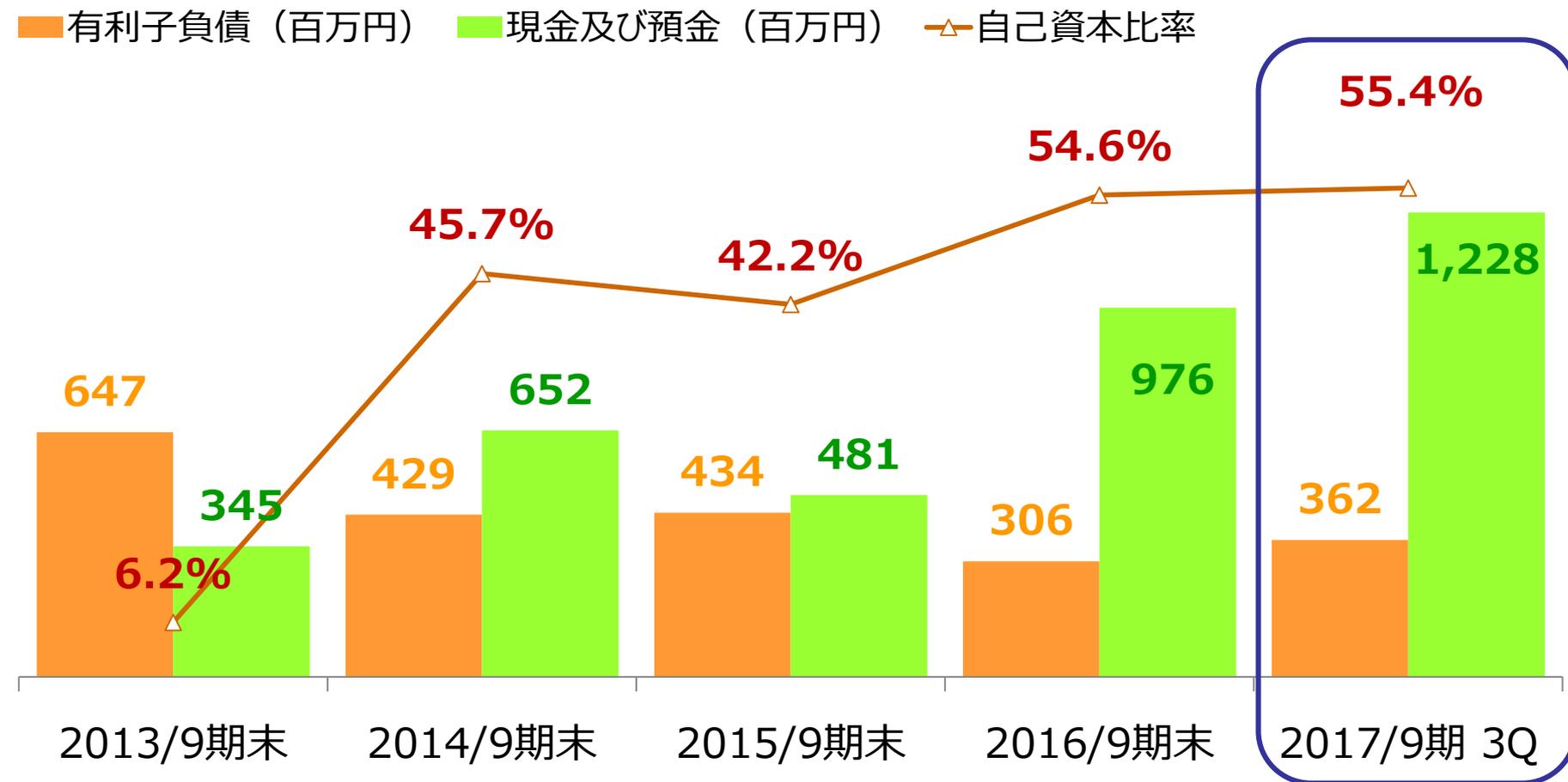
- ・ 買掛金7百万円、借入金56百万円の増加、未払法人税9百万円の減少が主な要因

【純資産】

1,677百万円 (+166百万円)

- ・ 新株発行及び新株予約権の行使117百万円、四半期純利益88百万円の計上による増加及び配当の支払56百万円による減少が主な要因

財務の状況



自己資本比率50%以上を維持

RECOMM

2017年9月期 第3四半期実績

情報通信事業

売上高

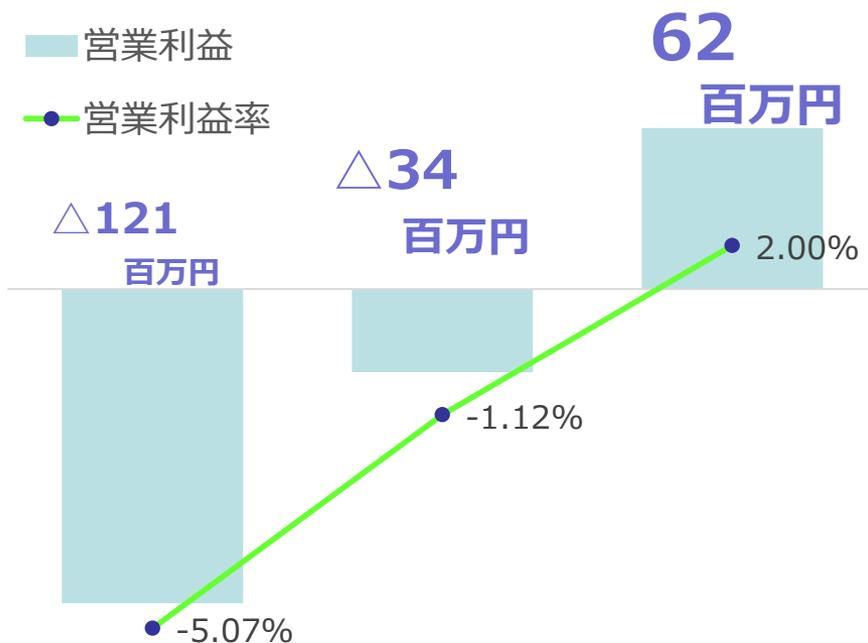


2015/9期 3Q 2016/9期 3Q 2017/9期 3Q

前年同期比 106.8%

- 5期ぶりで30億円を超過。
- 過去に実施したM&Aや新設合併会社の売上も寄与。

セグメント利益



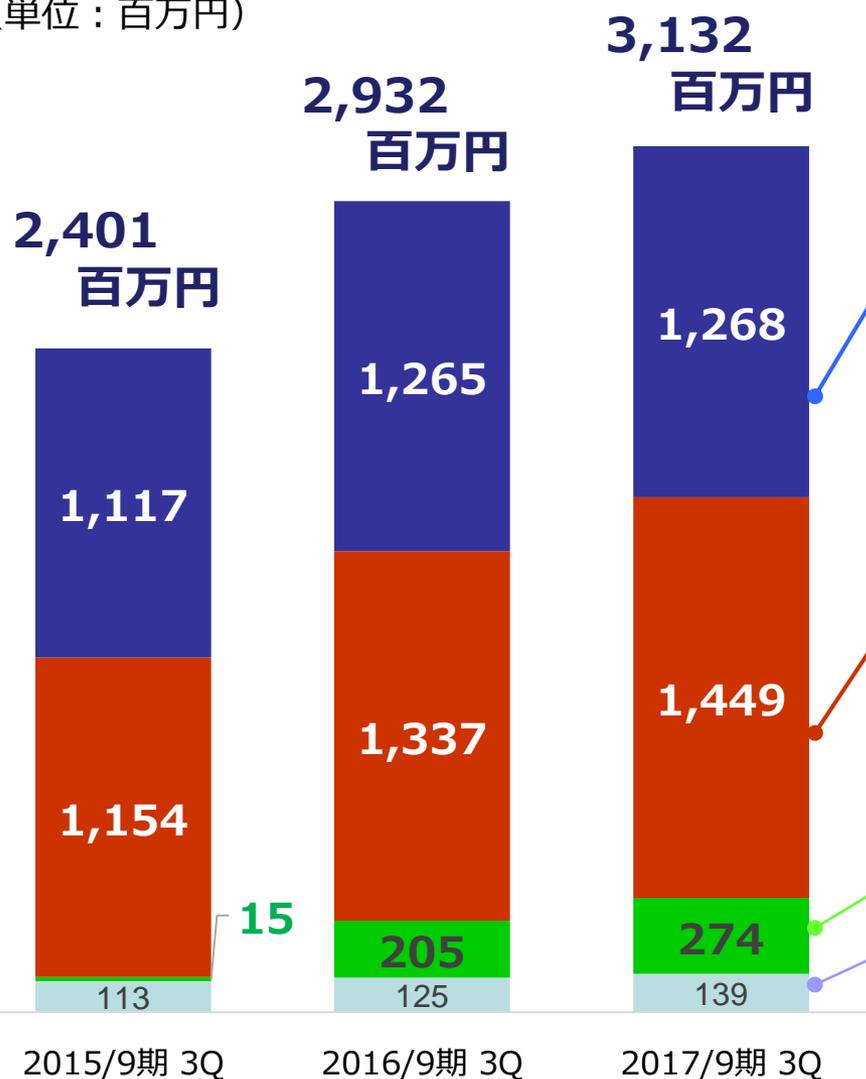
2015/9期 3Q 2016/9期 3Q 2017/9期 3Q

前年同期比 +96百万円

- Ret'sひかりや(株)コスモ情報機器のカウンター収益などのストック収益が積み上がり大幅増益。

チャンネル別売上高

(単位：百万円)



直営店：1,268百万円
対前年同期比100.2%

海外法人事業強化のため同チャンネルの営業社員が減少したものの、営業1人当たり売上高が127.3%と大きく生産性が上がり、増収。

加盟店：1,449百万円
対前年同期比108.3%

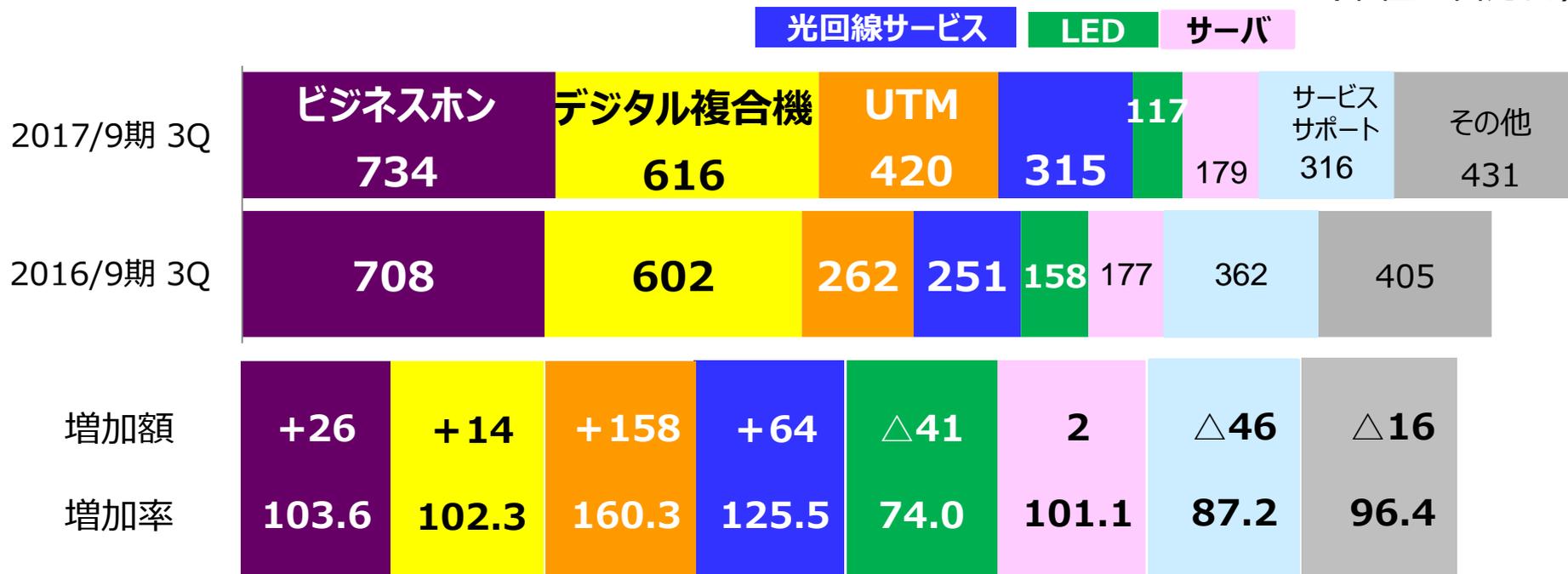
加盟店1店舗あたりの売上高向上に注力することにより2期連続の増収

グループ会社 電力販売開始等により増加

代理店

商品別売上高

(単位：百万円)



ビジネスホン

買替え需要の取り込みが
順調

UTM

独自の無料セキュリティ診
断サービスや卸売事業によ
り大幅に増加

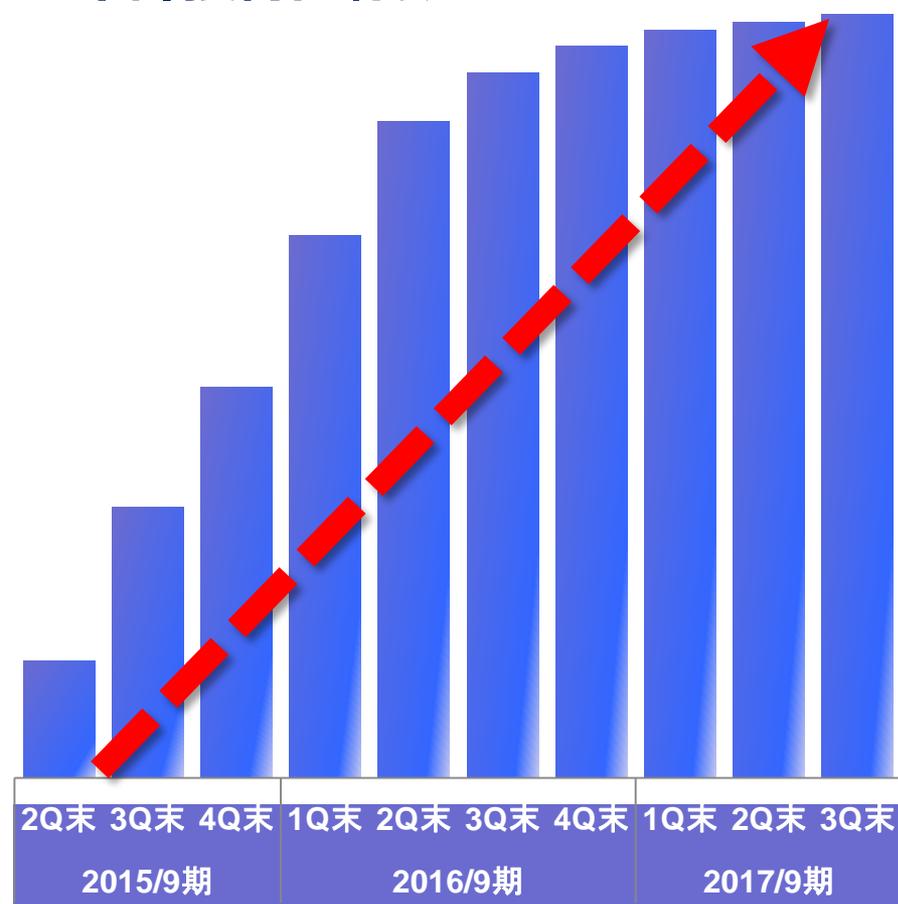
光回線サービス

「Ret'sひかり」の売上高が
上期で2億円超

自社ブランド光回線サービス

累計獲得回線数

3,625



- ▶ サービス開始後約2年で
3,625回線まで積み上げ
- ▶ セグメント売上高の10%を
超えるまでに成長

※商品の特徴

インターネットに必要な不可欠な光回線を自社ブランドで提供。近年の用途はインターネットのみならず、電話にも用いられているため、特に法人中心に獲得している当社のサービスは売上単価が高く、解約がされにくい。同時に月々の収入が計上できるストック収益型商材となっている。

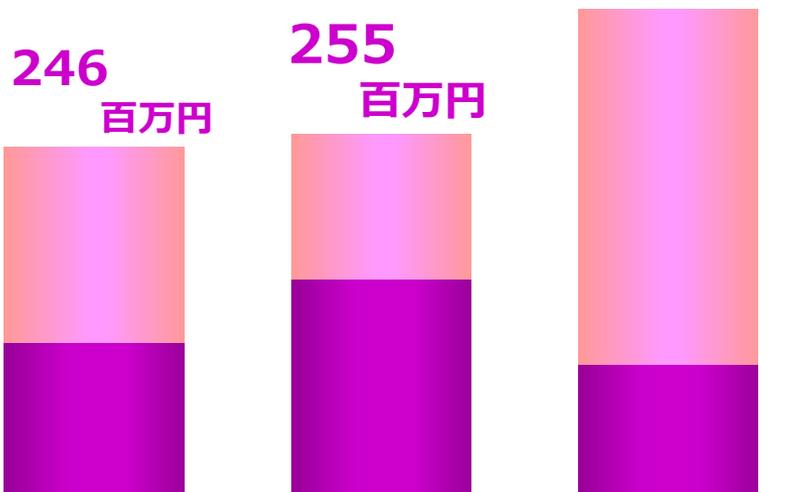
RECOMM

2017年9月期 第3四半期実績

BPO事業

売上高

■ 内部売上高 ■ 外部売上高 **343**
百万円



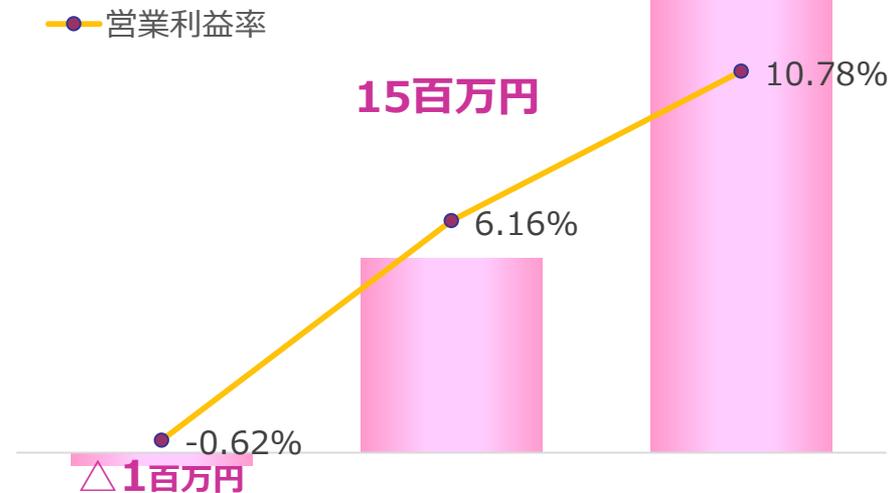
2015/9期 3Q 2016/9期 3Q 2017/9期 3Q

前年同期比 134.6%

- ◎ 外部受託売上高が大幅に増加（約2.5倍）。
- ◎ 3Q累計で前期通期売上（382百万円）の約90%までに達する。

セグメント利益

■ 営業利益 ● 営業利益率 **37**
百万円

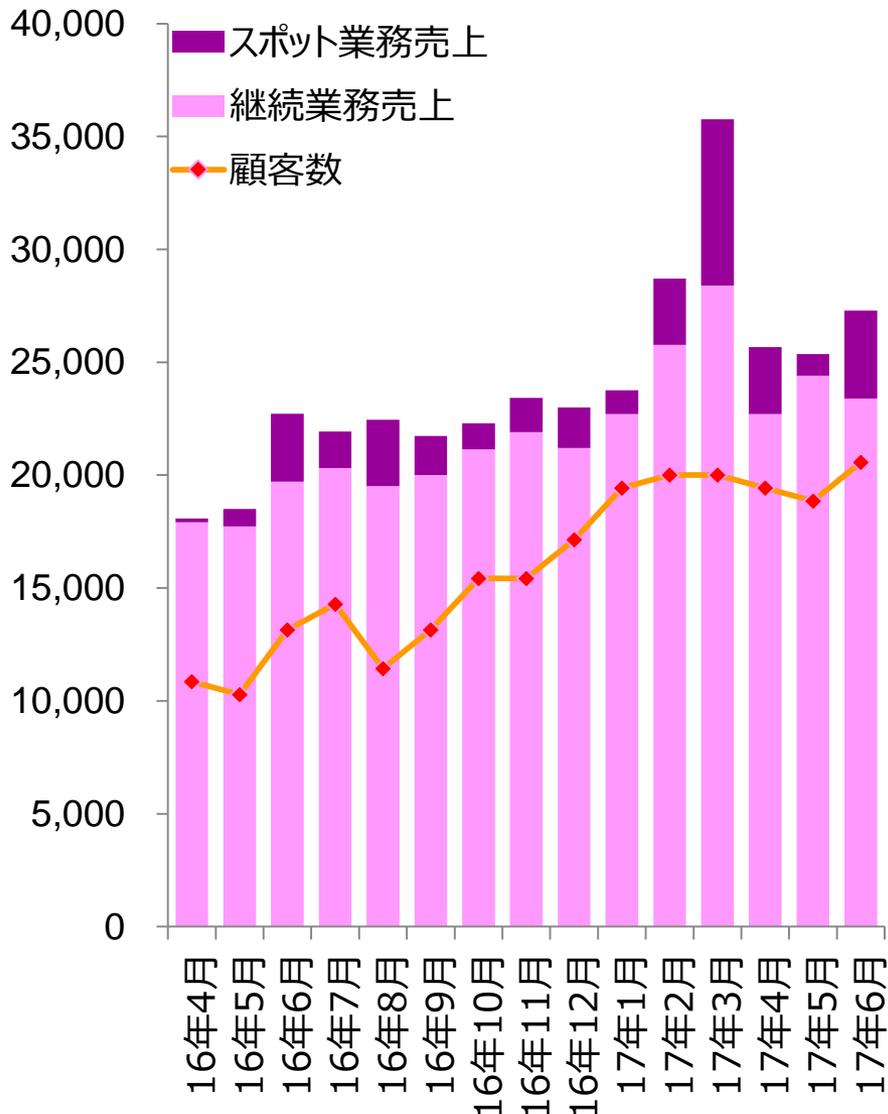


2015/9期 3Q 2016/9期 3Q 2017/9期 3Q

前年同期比 +22百万円

- 売上高の拡大に加え、前年度より大連・長春のBPOセンターで導入した「アメーバ経営」により、生産性が向上。

(単位：千円)



(単位：件)

継続業務売上が増加

- 継続業務売上が増加し**収益が一層安定化**。
- 継続業務売上の月間平均は
16年4-6月：18,450千円から
17年4-6月：23,499千円に増加。

顧客数も増加

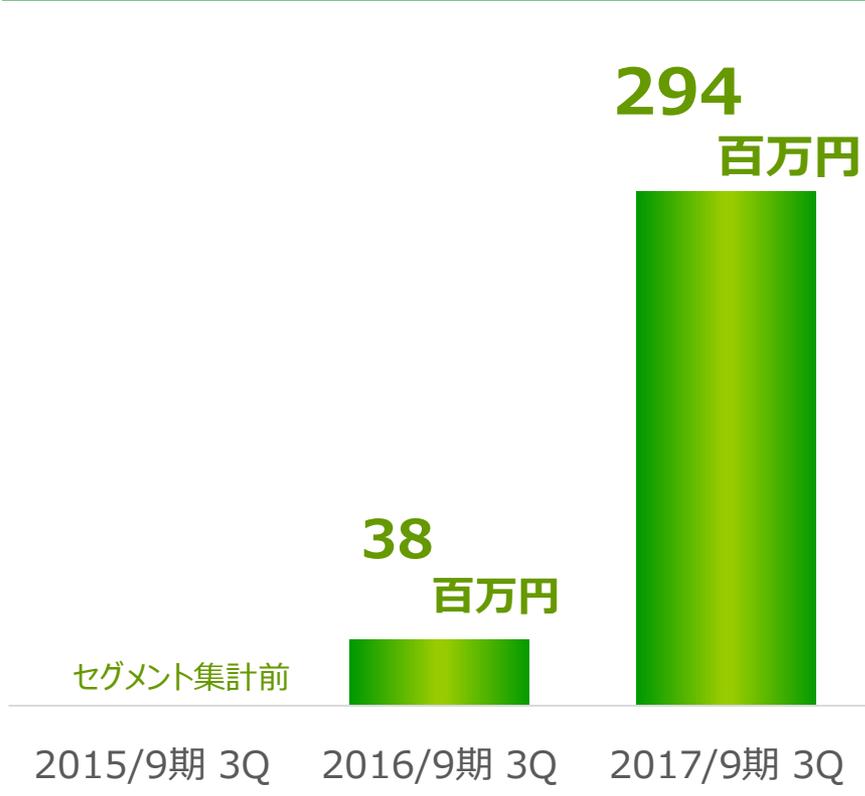
- 16年6月末は53社だったが、**17年6月末は66社へ増加**。
- 16年12月末実施の**M&Aも顧客数の増加要因**。

RECOMM

2017年9月期 第3四半期実績

海外法人事業

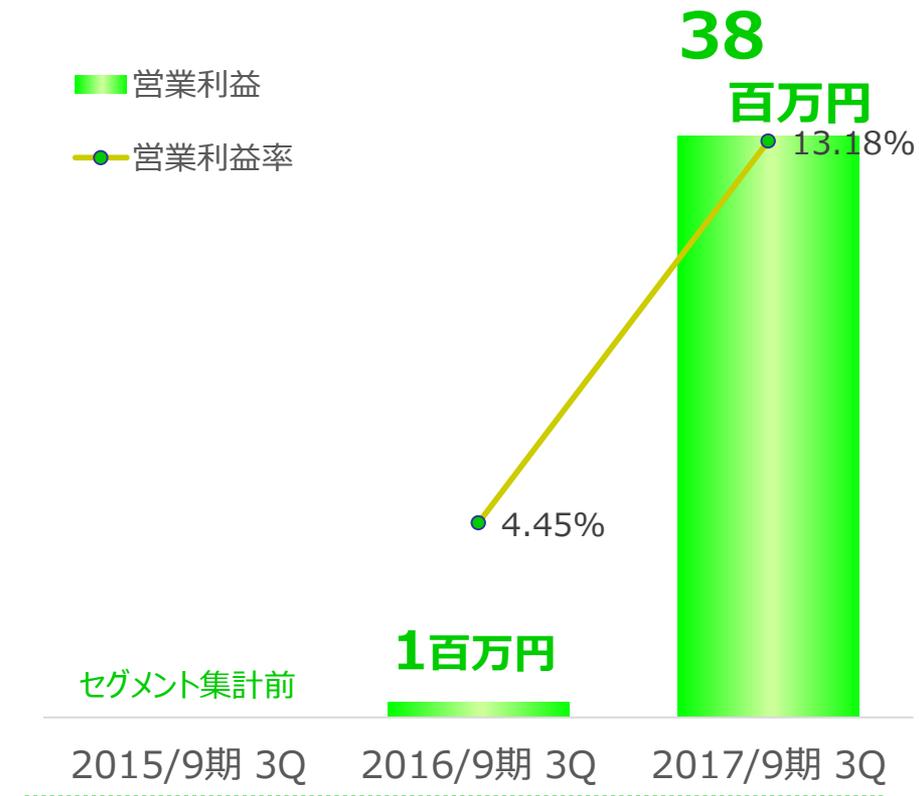
売上高



前年同期比 約**7.7**倍

◎ 上海を中心に期初より営業12名体制に増員したこと等により売上が増加。

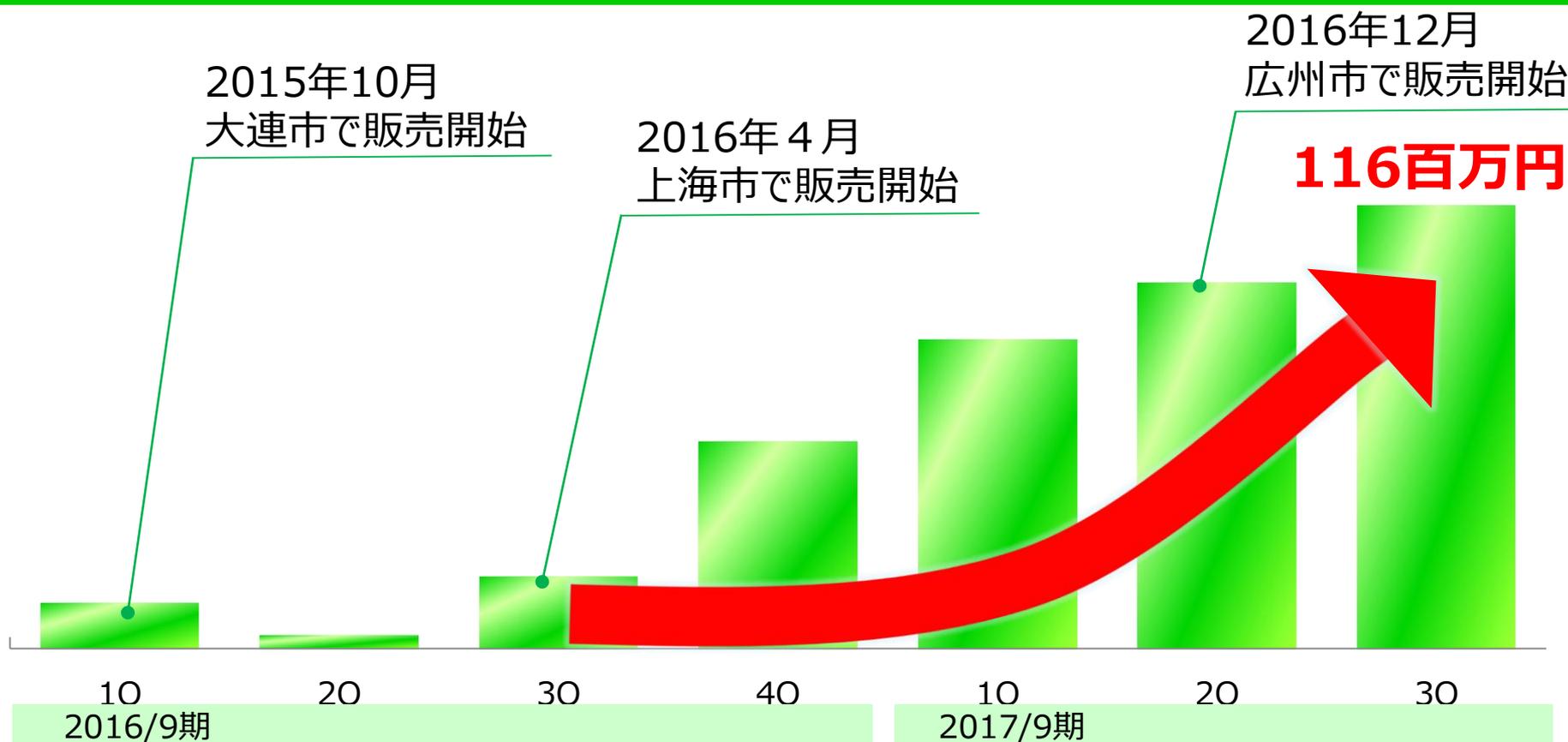
セグメント利益



前年同期比 約**38**倍

◎ 大幅な増収により、増員および新規出店コストを吸収し、利益が大幅に増加。

LED照明四半期売上高の推移



- 製造業を中心とした日系企業に対して、電力料金削減のソリューション営業を展開。
- 3Q累計時点で前期通期売上の約3.3倍に達する。

RECOMM

2017年9月期 グループトピックス

2017年2月1日より持株会社体制に移行



情報通信事業



レカムジャパン株式会社

ENERGY PARTNER

レカムエナジーパートナー株式会社



株式会社コスモ情報機器



オーパス株式会社



ヴィーナステックジャパン株式会社

BPO事業



レカムBPO株式会社



レカムビジネスソリューションズ（大連）
有限公司



レカムビジネスソリューションズ（長春）
有限公司



レカムビジネスソリューションズ（上海）
有限公司



ミャンマーレカム株式会社

海外法人事業



レカムビジネスソリューションズ（大連）
有限公司

各事業会社への権限移譲を推進することにより、
スピード経営とグループシナジーの最大化を追求

レカムビジネスソリューションズ（大連） 株式会社有限公司

2017年6月

- 「株式会社化」が中国当局より承認され、「レカムビジネスソリューションズ（大連） 株式会社有限公司」に社名変更

⇒中国国内新興市場への上場を準備

- 中国ソフトウェア・情報サービス業界ベスト影響力賞受賞

⇒3年連続の受賞



株式会社光通信との業務提携

2017年7月

株式会社光通信に対し当社新株予約権を付与

「強固な資本関係」から「強力な協働販売体制の実現」に向けた業務提携強化策

強大なグループネットワーク力と多様な商品・サービス展開

光通信

① 中小企業への企業開拓、販売力

② データベースを活用したテレマーケティング力

合併会社による
電力小売事業展開

記帳代行の
優先的請負

業務提携

電力小売事業の
収益力拡大

BPO事業の
業務量拡大

レカムグループの収益拡大

A S E A N地域へのLED販売事業の進出

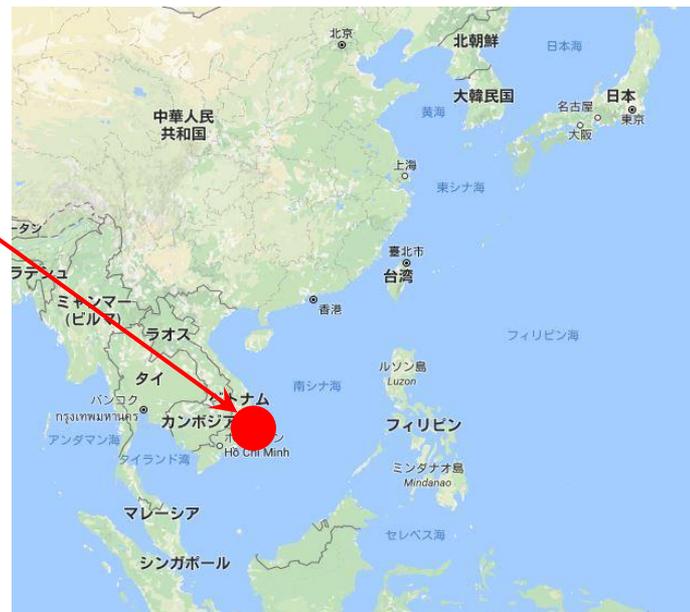
2017年6月

・ベトナムでLED照明の販売を行う現地法人を設立

⇒ 中国に続き、A S E A N地域でLED照明販売を展開。

8月14日から営業スタート。

- | | |
|---------|---|
| (1) 商号 | Vietnam Recomm CO.,LTD |
| (2) 所在地 | Floor 12A, 72 Le Thanh Ton St. and 45A Ly Tu Trong St., Ben Nghe ward, District 1, Ho Chi Minh City, Vietnam. |
| (3) 代表者 | 伊藤 秀博 (当社 代表取締役社長) |
| (4) 資本金 | 447,000USドル (約5,000万円) |



日本・中国で確立してきたLED照明
の販売手法をベトナムで水平展開

RECOMM

2017年9月期 通期業績予想

グループ連結

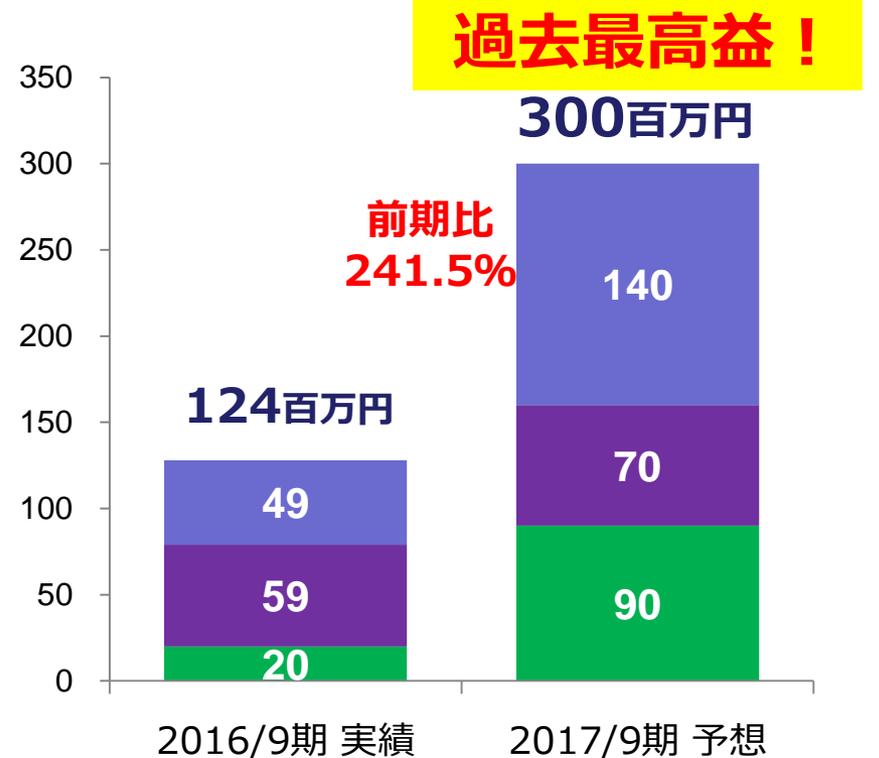
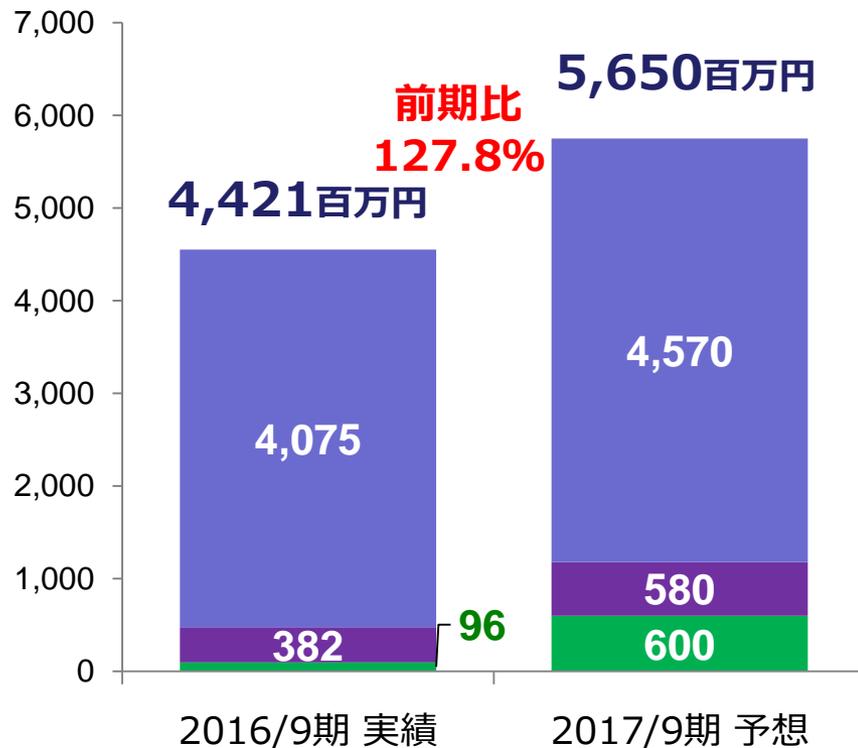
2017年9月期業績予想(連結)

- 売上高は前期比127.8%の増収予想
- 営業利益は前期比241.5%の過去最高益を予想

売上高

営業利益

(百万円) ■ 情報通信事業 ■ BPO事業 ■ 海外法人事業 (百万円) ■ 情報通信事業 ■ BPO事業 ■ 海外法人事業

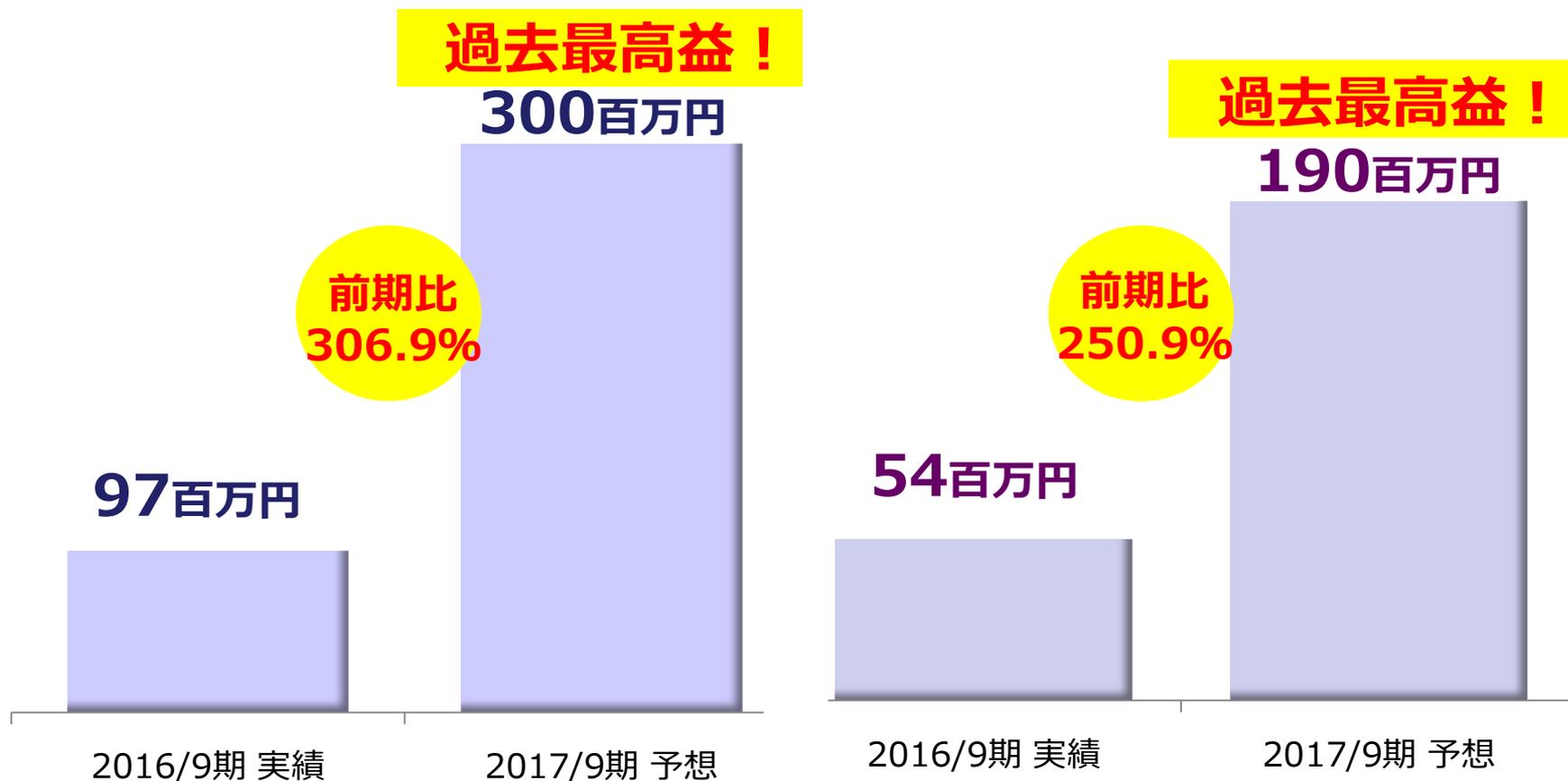


※連結消去：2016/9期△133百万円、2017/9期△100百万円が別途あり

- 当期純利益も過去最高益を予想。
- 配当は前期と同様、1株あたり1円を予定。

経常利益

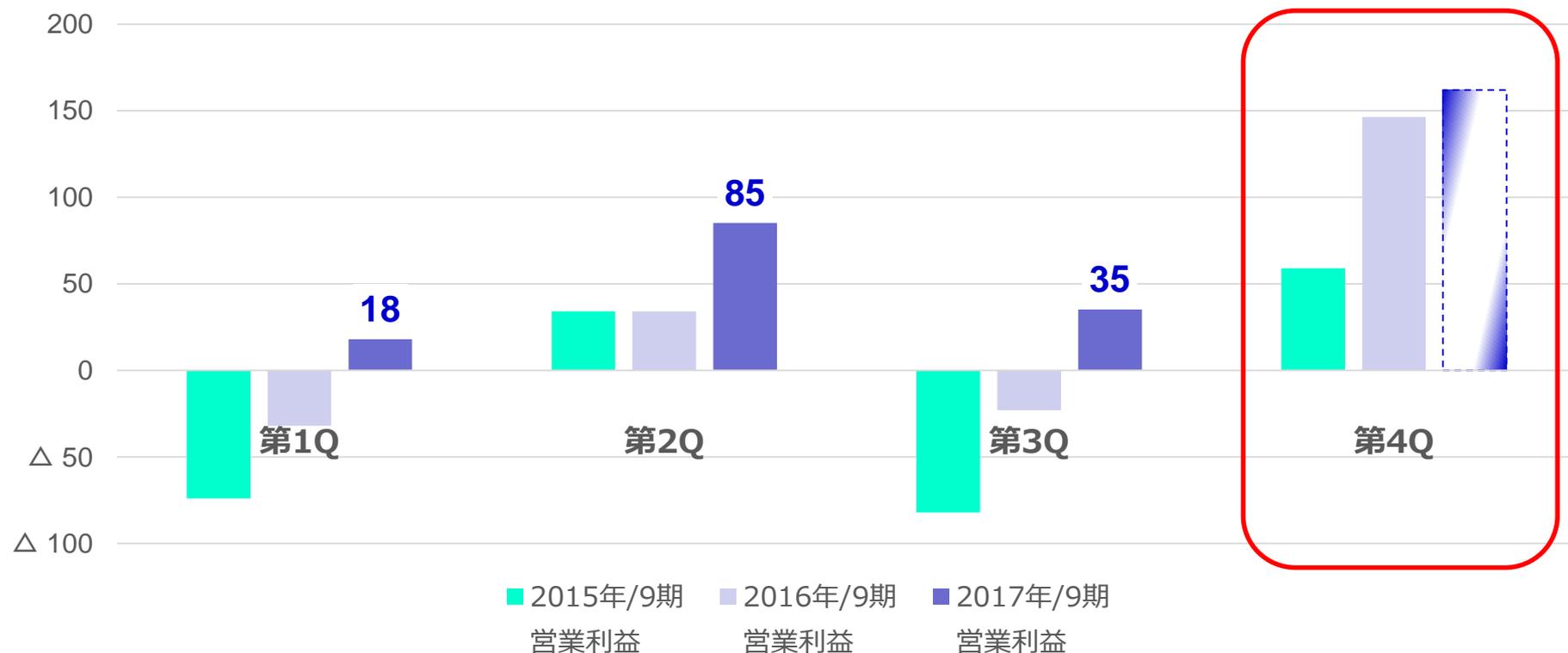
当期純利益



第4四半期営業利益推移

(単位：百万円)

(単位：百万円)



当社グループの収益は第4四半期が圧倒的に大きい傾向にある

- 情報通信事業においては、取引先との年間約定によるインセンティブを計上。
- BPO事業においては、継続業務売上が積みあがってくるため。

今年度は、前年度通期セグメント利益が2百万円だった海外法人事業も業績に寄与

通期営業利益予想は達成ペースで推移

今年度の成長性を加味して、
**第4Qで162百万円の
 営業利益を予想**

通期
 営業利益予測
3億円



前期実績
 (海外法人事業分を除く)
144百万円

海外法人事業
 四半期平均
 セグメント利益
12百万円

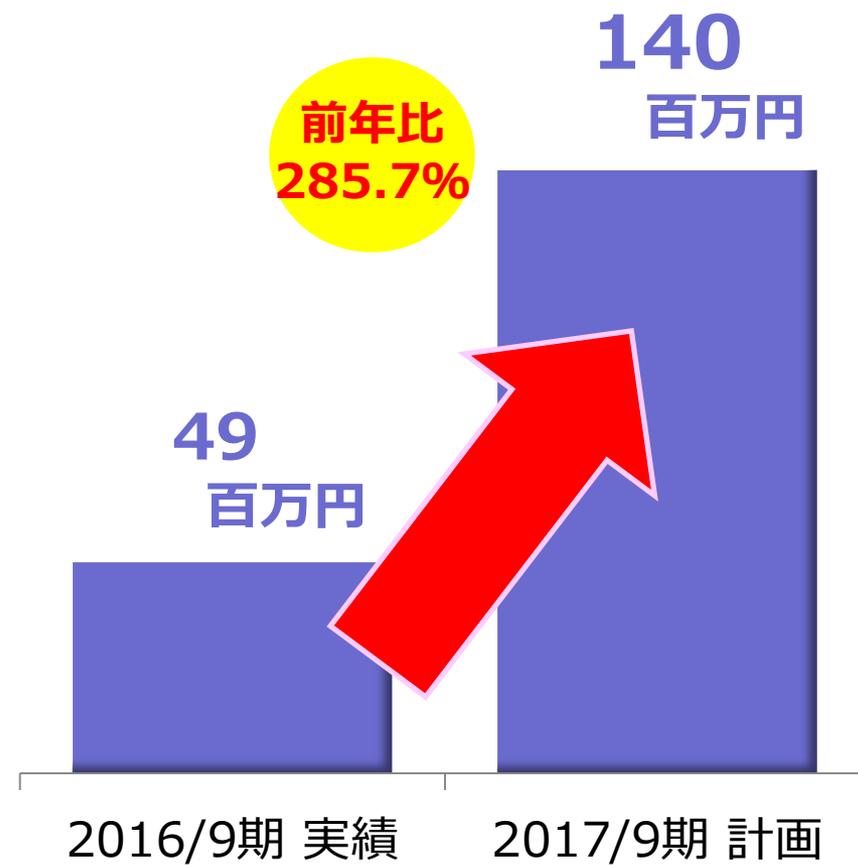
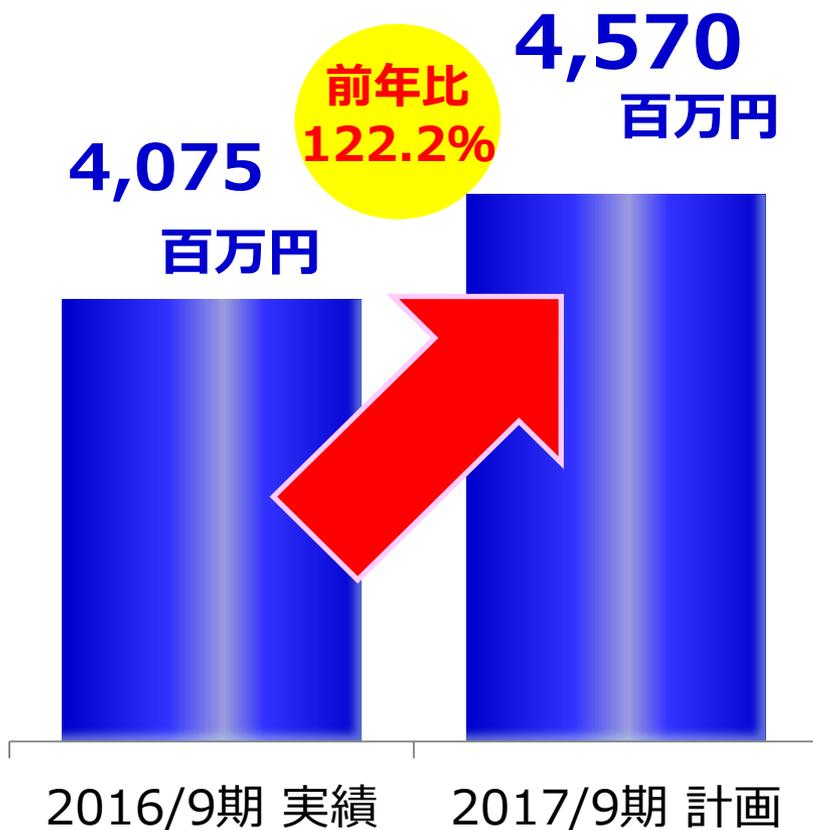
2016/9期 (前期)
 第4Q営業利益
 146百万円
 (うち海外法人事業2百万円)

2017/9期 (今期)
 海外法人事業
 第3Q累計セグメント利益
 38百万円

**144百万円 + 12百万円 + 今年度の成長性
 ≒ 162百万円**

売上高

セグメント利益



売上高



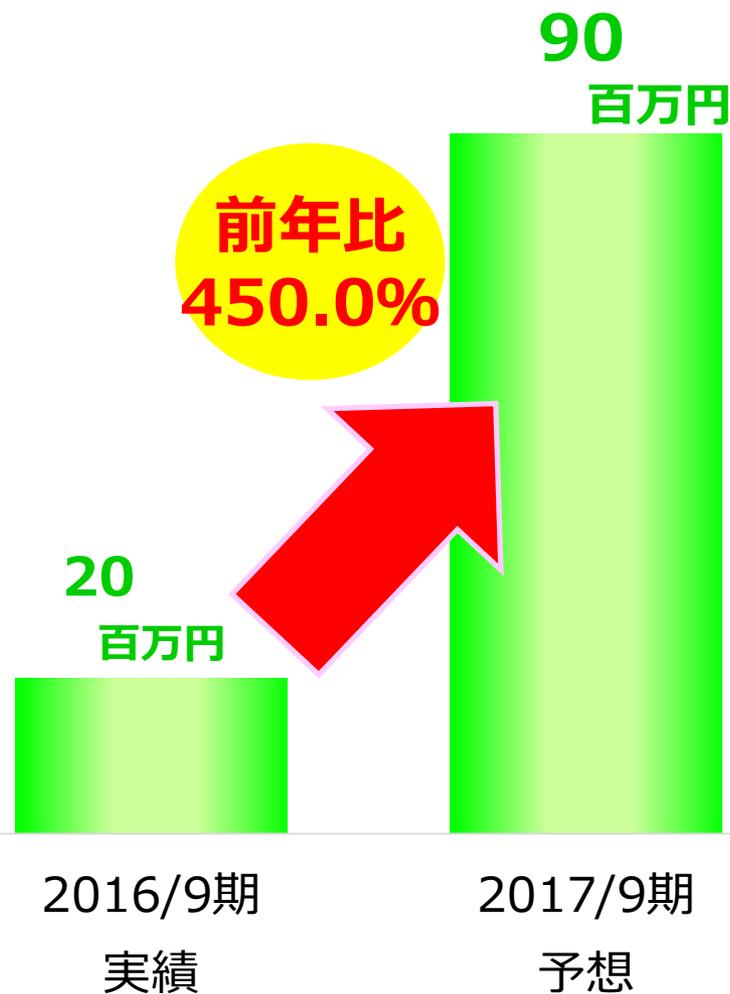
セグメント利益



売上高



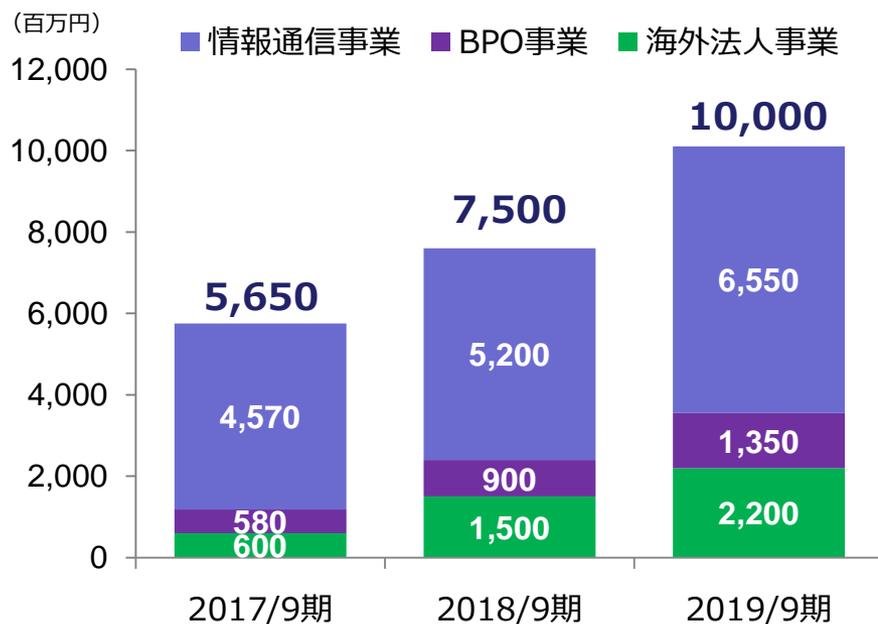
セグメント利益



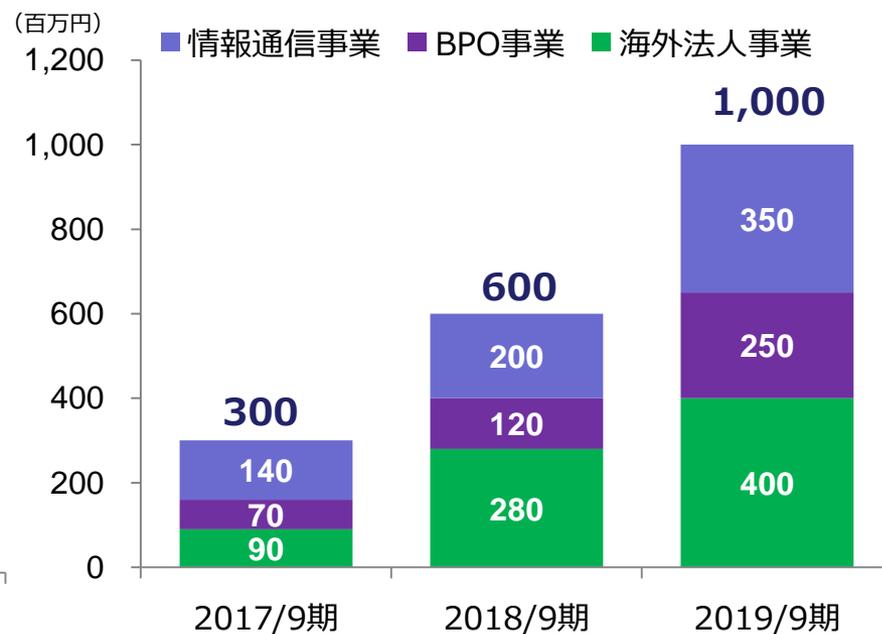
(単位：百万円)

	2017/9期	2018/9期	2019/9期
売上高	5,650	7,500	10,000
営業利益	300	600	1,000
当期純利益	190	400	680
営業利益率	5.3%	8.0%	10.0%

売上高計画



営業利益計画



※各年度とも連結消去△100百万円が別途あり

経営ビジョン

A & A 1 1 1 +

(Action & Achievement 「行動、そして達成」)

- 株主にとって投資リターン「No.1」
- 顧客にとって「オンリー 1」
- 業界で質量共に「No.1」
- 従業員にとって最も魅力的な
「Best 1」企業グループ

中期経営計画主要指標

(2017年9月期～2019年9月期)

- ◆ 営業利益10億円（2019年度）の達成
= 3年間で利益約 8 倍を達成
- ◆ オフィスインフラ商材導入率100%の達成
- ◆ 営業マン1人あたり売上
業界No.1の達成（2019年度末）

2019年度に中期経営計画を達成することにより
A & A 1 1 1 + を実現！

- 本資料もしくは口頭による説明において、歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しです。これらは、現在入手可能な情報を基に当社経営陣が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
- 本資料は、株主・投資家等の皆様に当社の経営方針、計画、財務状況等の情報をご理解いただくことを目的としており、利用者に対して、当社の株式の購入、売却等、投資を勧誘するものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。
- 情報・資料の掲載には注意を払っておりますが、掲載された情報の内容が正確であるか等について一切保証するものではありません。また、掲載された情報またはその誤りについて、その理由の如何に関わらず、当社は一切責任を負うものではありません。

本資料に関する御問い合わせ

レカム株式会社 取締役執行役員CFO 兼 経営管理本部長 砥綿 正博
Email : ir@recomm.co.jp URL : <http://www.recomm.co.jp>

会社名	: レカム株式会社
代表者	: 代表取締役社長 兼 グループCEO 伊藤 秀博
設立	: 1994年9月30日
上場日	: 2004年5月26日 (JASDAQ市場スタンダード: 3323)
資本金	: 1,011百万円 (2017年6月30日現在)
発行済株式数	: 60,081,900株 (2017年6月30日現在)
従業員数	: 連結294名 (2017年7月31日現在)



グループ会社

【日本国内】

- レカムジャパン株式会社
- オーパス株式会社
- レカムエナジーパートナー株式会社
- レカムBPO株式会社
- ヴィーナステックジャパン株式会社
- 株式会社コスモ情報機器

【中華人民共和国】

- ③レカムビジネスソリューションズ (大連) 株式有限公司
- ④レカムビジネスソリューションズ (長春) 有限公司
- ⑤レカムビジネスソリューションズ (上海) 有限公司

【ミャンマー連邦共和国】

- ⑥ミャンマーレカム株式会社

【ベトナム共和国】

- ⑦Vietnam Recomm co.,ltd

1994	<ul style="list-style-type: none"> 業界の常識を覆す営業のフランチャイズを展開する会社として設立
1995	<ul style="list-style-type: none"> フランチャイズ加盟店 1 号店開業
2003	<ul style="list-style-type: none"> 中国・遼寧省大連市に大連レカム通信設備有限公司（現：レカムビジネスソリューションズ（大連）有限公司）を設立し、BPO事業を開始
2004	<ul style="list-style-type: none"> 大阪証券取引所『ヘラクレス』（現：東京証券取引所「JASDAQ」）に株式を上場
2012	<ul style="list-style-type: none"> 中国・吉林省長春市に長春レカムBPOサービス有限公司（現：レカムビジネスソリューションズ（長春）有限公司）を設立し、BPO事業を拡大
2014	<ul style="list-style-type: none"> M&Aによりニューウェーブビジネスソリューションズ株式会社ならびに大連新涛服務有限会社を連結子会社化し、BPO事業を拡大（2015年に吸収合併） M&AによりH J オフショアサービス株式会社ならびに大連求界奥信服務有限公司を連結子会社化し、BPO事業を拡大（2015年に吸収合併） ミャンマー共和国・ヤンゴン市に第 3 BPOセンターとして、「ミャンマーレカム株式会社」を設立
2015	<ul style="list-style-type: none"> 合併により、ヴィーナステックジャパン株式会社を設立。セキュリティ商品の卸売り事業に参入 自社ブランド光回線サービス「Ret'sひかり」をリリース M&Aにより株式会社コスモ情報機器を連結子会社化し、情報通信事業を拡大
2016	<ul style="list-style-type: none"> 邦英株式会社よりオフィス家具販売事業を承継 人工知能OCRを用いた画像認識サービスを展開するAI inside株式会社と資本業務提携 大連レカム通信設備有限公司がレカムビジネスソリューションズ(大連)有限公司に社名変更。同時に上海支店を開設 株式会社光通信との合併により、「レカムエナジーパートナー株式会社」を設立し、新電力の小売り販売事業に参入 株式会社エフティグループと海外でのLED照明等の環境関連商品販売事業の協業などに関する資本業務提携契約を締結 上海茂麓貿易（香港）有限公司と中国事業の協業に関する資本業務提携契約を締結 レカムビジネスソリューションズ(上海)有限公司を連結子会社化
2017	<ul style="list-style-type: none"> 新設分割により持株会社体制への移行 レカムビジネスソリューションズ（大連）有限公司が組織形態を株式会社に変更し、レカムビジネスソリューションズ（大連）株式有限公司に社名変更 ベトナム共和国・ホーチミン市にLED照明販売事業の拠点として「Vietnam Recomm co.,ltd」を設立

